

常盤台便り

Letter from the Residential Tokiwadai

第95号 2019年12月15日

ONE TEAM Tokiwadai Ver.

レジデンシャル常盤台は、現在、日本以外に外国籍を持つ職員が、チーム常盤台の一員となり支えています。
新メンバーも加わりました! 各国のソールフードと共に、チーム常盤台をご紹介します★(敬称略)

カンボジア



コン・キリー



メアス・ペン



舟上チャンティ



「オンソーム」
中華チマキに
似た食べ物

韓国



李昌淳



やっぱり
「キムチ」

マレーシア



ファティン・
アマリア



「ナシレマ」
ココナッツミルクで
炊いたごはん

フィリピン



アーレンアナリザ



小川ヒロコ



佐野口セール



「アドボ」
豚肉や鶏肉を
じっくり
煮込んだもの



「水餃子」

リトアニア



アリーナ



「ツエペリナイ」
ジャガイモ料理



小山ルーズ



三崎ノイミ



谷川アイリン



「水餃子」

インドネシア



田中暢子



「カレー」
ココナッツミルクは外せない！

コロンビア



渡辺アンヘラ



見た目は餃子！？
「エンパナーダ」

フランス



クリスティン・
ヨランデ



やっぱり
「フランスパン」



木又淑琴子



「小龍包」

ご利用者の皆様との懇談会開催

12月10日(火)に42名のご利用者様にご参加いただき、懇談会を行いました。今回様々な意見があり、それに施設としてお答えし今後のサービスに活かしていきます。一部を紹介いたします。

「クラブ活動を増やして欲しい」

回答:

常盤台「のど自慢大会」を企画します。
年1回はグランドチャンピオン大会を開催します。

「ピストロで自分はお酒が飲めないので
コーヒーなども出してくれるとありがたい」

回答:

コーヒーもお出しできるようにしていきます。



Only One

3番街・森トシイさまの Only One

今号でご紹介するのは3番街1丁目にお住まいの森トシイ様です。
ご長男様よりお話を伺いました。

母は、福島県相馬市で8人兄弟の次女に生まれました。
働き者で70代後半まで洋菓子屋・漬物屋・パン屋などで働いていました。
年をとってからも、老人クラブで旅行・社交ダンス・詩吟など、
アクティブに過ごしていました。

「生命がある限り人の役に立ちたい」と口ぐせのように言っていた母は、
身内はもちろん近所の人に対しても“お節介”と思われるほど一生懸命でした。

人付き合い・面倒見が良く、辛抱強い自慢の母です。

いつも、優しい笑顔と笑い声で周りの雰囲気も和やかムードにさせてくださる、
そんな森様のOnlyOneでした！

編集後記



感染症

耀らない！！持ち込まない！！拡げない！！
手洗い・うがい・水分補給でしっかり予防しましょう。

心温まるお言葉メッセージ

先日、施設を見学された方から心温まるお言葉を頂きました。
一部ご紹介させていただきます。

みんな、幸せになって良いのだと

レジデンシャル常盤台さんは語っているように感じました。

『その入らしい』・・私も何が自分らしいのか
分かりませんでしたが、好きな事や、気が付かなかった
楽しさなどを引き出すチャンスを下さる施設ですね。

理事長様のこだわりやアイデアが随所に溢れ

その想いを遂行されている職員様の努力。

何だか人だけではなく裏山の遊歩道や、

なだらかな斜面いっぱいに広がる畑も、

そこにあるのは計算や偶然ではなく

必然のように思いました。

感動すると涙が出るもの、と久々に思い出しました。

常盤台便りの特にOnly Oneで皆様のかけがえのない人生の歴史を興味深く拝読いたしました。

レジデンシャル常盤台さんで私の人生観が大きく変わり、
元気と勇気を頂いた感謝を報告せずにはいられず、
失礼ながらメールをいたしました。

誰にでも、大切にしている“物”や“思い出”
“人”etc があると思います。このコーナーでは
そんな人の“Only One”をご紹介致します!



「タンゴが好きだったわ…！」
と目を輝かせる森様。

